



瀬戸間伏橋
～激流に架かる石のアーチ～

野方地区の瀬戸間伏川に大正12年に架設された町内唯一の石橋です。薩摩藩が利用していた時代から、ひとたび降雨ともなれば、激流岩をかみ、通行人を飲み込んでしまうほどの難所だったそうです。水之谷集落からの通学路沿いにあったこの石橋は、私の心の中の世界遺産であり、いつまでもその姿で残ってほしいと願ってやみません。

ふるさとの風景を激写せよ！
特命！カメラマン

No.25 総務課 財政係 竹原静史

予算編成に関することや地方債などを担当しています。



うなぎ専門店
うなぎ太郎

ナビ
まち
り
ま
ち
ナビ
知る 観る 食べる



▲お店は、国道220号線沿い



▲店主おすすめ『うな重の上』



▲日高さんをご家族4人でお店を切り盛りされています。～日高さんから～「元気になるウナギを食べにきてください！」

国道220号線を鹿屋方面に走ると左手に現れる『うなぎ太郎』。ユニークな店名に思わず、立ち寄りたくなる方も多いのではないのでしょうか。

2代目店主の日高司郎さんの父親が、養鰻業が盛んな地域に、うなぎ屋がないと、昭和48年に創業を開始し、今年で38年目を迎えます。

うなぎ太郎では、お客様に新鮮なうなぎを食べてもらいたいと、町内の養鰻業者から、うなぎを生きたまま仕入れ、朝6時

からさばき始めます。

注文が入ると創業当時から継ぎ足して使われているタレにつかれ、じっくりと焼き上げられます。

秘伝のタレで香ばしく焼けた蒲焼は、美味しさが口中にじわりと広がります。

店主の日高さんは、「ここまで続けてこられたのも、お客様からの『ありがとう』の言葉があったからです。これからもみなさまが元気になれるようなおいしいうなぎを提供していきます」とPRいただきました。

■うなぎ専門店 うなぎ太郎 (国道220号線沿)

営業時間：11：00～14：30 17：00～21：00

定休日 火曜日の夜 住所 大崎町永吉

☎099-476-0501